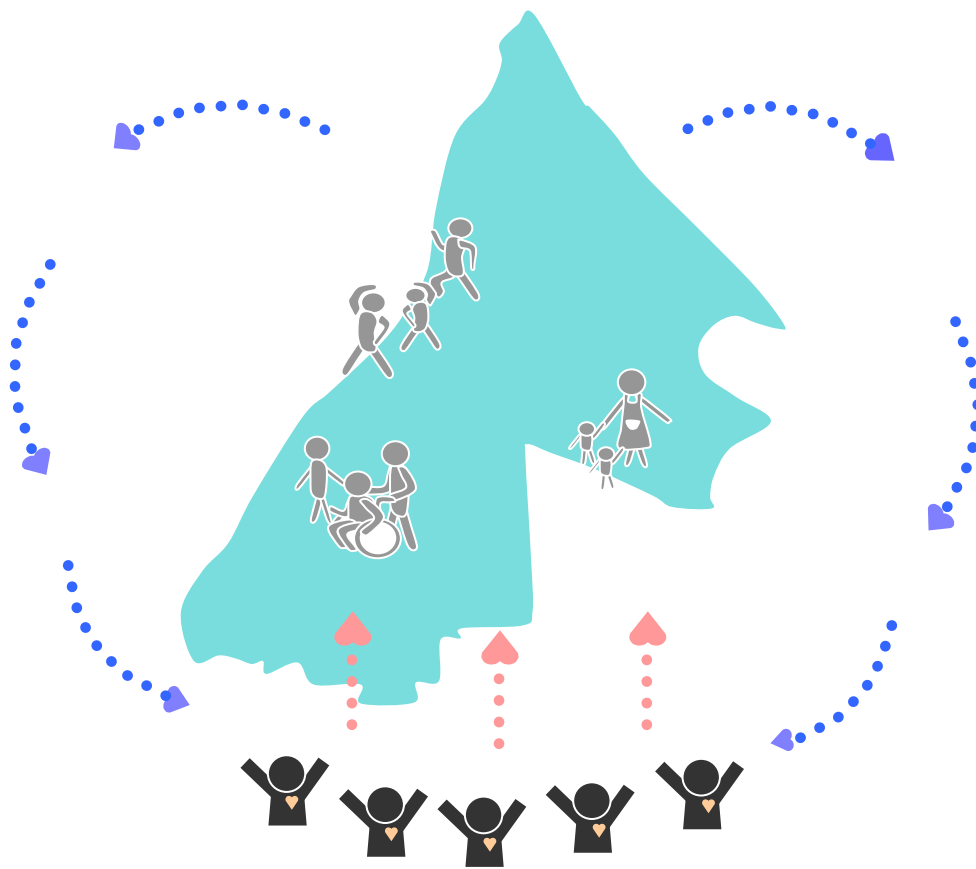


令和5年度すみだの夢応援助成事業  
プレゼンテーション  
プログラム

---

---



令和5年5月21日（日）午前9時00分～  
墨田区役所13階 131会議室  
墨田区 地域力支援部 地域活動推進課

# 目 次

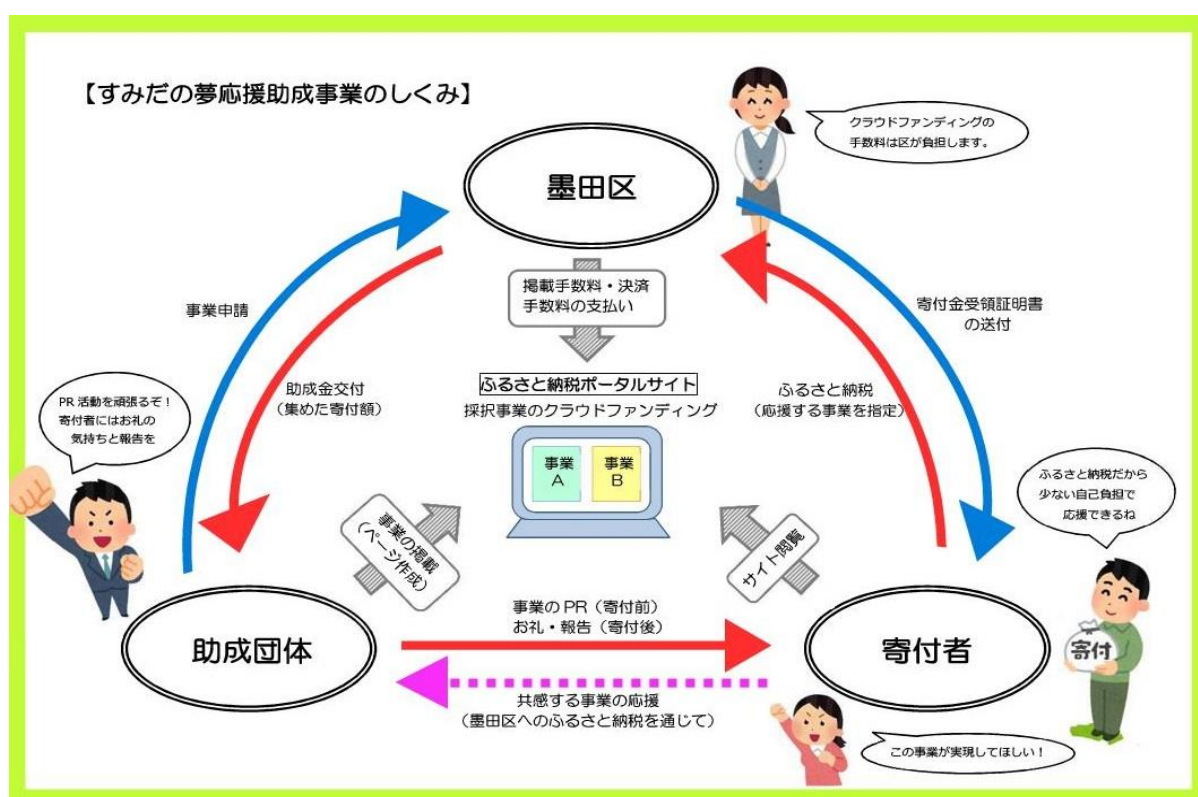
はじめに .....	2
プログラム .....	3
プレゼンテーションの方法（ルール） .....	3
助成の決定 .....	4
審査項目・審査基準 .....	4
本日の審査員 .....	5
令和5年度すみだの夢応援助成事業 申請事業一覧 .....	5

## はじめに

すみだの夢応援助成事業は、地域活性化プロジェクトとして、「地域を盛り上げたい」「地域の困りごとを解決したい」「新しいことにチャレンジしたい」といった、区内で実施する「新規性のある意欲的なプロジェクト」に対し助成するものです。

### 【助成のしくみ】

区は、助成団体に「ふるさと納税を活用したクラウドファンディング」の機会を提供します。サイト掲載手数料・決済手数料は区が負担するため、助成団体は手数料の負担なしで、集めた寄付金の100%を助成金として受け取ることができます。



※ 助成額はクラウドファンディングの結果により変動します。定額の助成金が保証されるものではありません。

※ 助成が決定した事業は、目標どおりに寄付が集まらなかった場合でも、事業規模を縮小するなどして、必ず実施していただくこととなります。

この制度を通じて、寄付者は共感する事業を個別に指定して応援することができ、事業を実施する団体と寄付者がつながることで、本来の寄付の趣旨を実現することが可能となります。また、区内外から新規性のあるプロジェクトを呼び込むことで、墨田区における新たな人材の交流や地域の活性化をめざすものとしします。

# プログラム

## 【プレゼンテーションスケジュール】

開始時間	団体名	事業名
9:00	開会（挨拶・プレゼンテーション方法の説明）	
9:05	公益財団法人 新日本フィルハーモニー交響楽団	新日本フィル「音楽の力で人とまちを元気に」プロジェクト
9:20	特定非営利活動法人 Chance For All	子どもたちが自分の意思で選べるあそび場を墨田区に
9:35	特定非営利活動法人声とことばの力	シニア・子ども・大学生 様々な世代をつなぐ 日常的な多世代交流の場を創生する～SUMIDA 子ども未来応援団プロジェクト～
9:50	休憩	
10:00	一般社団法人つながる橘	「北斎も食べた！？」大江戸健康総菜キッチンを創ろう！
10:15	一般社団法人 SSJF	～両国エリアをもっともっともりあげたい ～2023 両国ランブリングアベニュー
10:30	閉会	

## ■ プレゼンテーションの方法（ルール）

- (1) 発表を行う人数は、各団体3名以内とします。
- (2) 1団体の発表は6分以内とします。申請事業の内容を中心に発表してください。
- (3) 発表終了後、協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会委員による質疑を8分程度行いますので、要点を簡潔にお答えください。
- (4) 他団体のプレゼンテーション中における入退室は自由としますが、自身の1団体前の発表開始時間には入室してください。自身のプレゼンテーション順番時に不在の団体は、審査対象から除外します。
- (5) 傍聴者の発言など、審査に影響を及ぼす意思表示は認められません。

## ■ 助成の決定

プレゼンテーション終了後、協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会において下表の審査項目に基づき審査を行い、その審査結果をもとに、区が助成の可否を決定します。

助成の決定は助成総額の範囲内（令和5年度は5000万円）で行いますが、実際の助成金額はクラウドファンディングの結果によって変動し、寄付総額に対して、交付決定手続きを経た上で、最終的に確定します。

## ■ 審査項目・審査基準

	審査項目	審査基準
①	新規性・創造性	先進的で独創的な取り組みであるか。SDGs（※）の視点を取り入れ、「持続可能でよりよいすみだの実現」を目指す内容となっているか。
②	発展性・継続性	広く地域社会への波及効果が期待でき、ICT等を活用し将来的に新しい展開につながるなど、発展性・継続性があるか。コミュニティビジネスとして成立する可能性があるか。
③	地域貢献性	地域や社会的ニーズを捉え地域に貢献する取り組みである、社会的意義が認められるなど、事業実施による地域力の向上が期待できるか。
④	実現可能性	事業計画・スケジュール等に具体性があり、事業実施に必要な体制や、多様な連携・協力関係を有しているか。担当者・実行者の存在が明らかであり、迅速な対応がとれる団体であるか。
⑤	経費の妥当性	資金計画が妥当であり、自らの資金確保についても考えられているか。目標額に達しなかった場合の資金計画はあるか。
⑥	クラウドファンディング適合性	多くの方（区内外）の共感を得られる内容の事業であるか。資金調達に向けた広報活動に対する意欲やネットワーク力があるか。返礼品の提案内容が事業の趣旨に沿っているか。

※SDGs（Sustainable Development Goals：持続可能な開発目標）とは、2015年に国連サミットで採択された「持続可能でよりよい社会の実現」を目指す国際目標のこと

## ■ 本日の審査員

### 墨田区協治（ガバナンス）まちづくり推進基金審査会委員

区分	氏名	備考
学識経験者 (3名以内)	松本 潔	すみだ NPO 協議会副代表幹事 法政大学通信教育部経済学部非常勤講師
	永澤 映	NPO法人コミュニティビジネスサポートセンター代表理事
	高橋 幸子	西武文理大学看護学部看護学科教授
公募を含む 区民 (5名以内)	田口 武司	墨田区青少年育成委員会連絡協議会会長
	森下 香洋子	すみだ環境共創区民会議委員
	横井 貴広	墨田区男女共同参画推進委員 墨田区環境審議会委員
	長 加誉	公募委員
	横瀬 勝美	公募委員
事業者 (2名以内)	丹澤 龍一	アサヒプロマネジメント株式会社 総務業務部 シニアマネージャー
	久米 信行	久米繊維工業株式会社取締役相談役 iU 情報経営イノベーション専門職大学 教授

## 令和5年度すみだの夢応援助成事業 申請事業一覧

※事業の概要は各団体の事業計画書の「事業概要の内容」より抜粋

	【団体名】事業名 / 事業の概要	目標設定額
1	<b>【公益財団法人新日本フィルハーモニー交響楽団】</b> 新日本フィル「音楽の力で人とまちを元気に」プロジェクト	35,000,000 円
	世界の共通言語であり、全ての人の心を動かす力を持つ「音楽」に触れる機会を広く提供し「音楽のまち=すみだ」のイメージ浸透のため、下記の事業を行う。 1. 中高生、在日外国人、外国人観光客、福祉施設利用者などに対し定期演奏会への無料招待 2. 区内外で楽団員が演奏活動を行う「まちかどコンサート」 3. 墨田区内でのアンサンブルを収録した動画を配信する「まちかど配信」 4. 訪日客をターゲットにしたすみだ体験事業 5. 過去の演奏音源をアーカイブ化 6. 広報活動	

	【団体名】事業名 / 事業の概要	目標設定額
2	<b>【特定非営利活動法人 Chance For All】</b> こどもたちが自分の意思で選べるあそび場を墨田区に	8,948,460 円
	墨田区の町工場から使わなくなった素材を集め、千葉大学墨田サテライトキャンパス内で、毎月「あそび大学」を開催。墨田区のこどもたちは誰でも無料で参加できる、遊びの空間を展開。夏休み特別企画として、『なつのあそび大学』を1週間実施する。こどもたちからリーダーを募り、企画から一緒に考え、こども主体の国を作り上げるというプロジェクトを開催する。今年度は、小学生だけでなく未就学児のこどもや中学生、高校生も参加対象として視野に入れ活動を計画していく。また、こどもたちが自分の意思で遊びに行くことのできるあそび場を墨田区内に増やしながらか、あそび大学の取り組みに共感する仲間を増やしていく。	
3	<b>【特定非営利活動法人声とことばの力】</b> シニア・こども・大学生 様々な世代をつなぐ日常的な多世代交流の場を創生する ～SUMIDA こども未来応援団プロジェクト～	1,600,000 円
	①令和4年度の事業成果である、地域の児童館における日常的なシニアとこどもの交流の場の継続運営に加え、②地域創生活動に関心のある大学生コミュニティ「遊び研究会」の企画・運営による定期的な児童館外でのシニアとこどもの交流イベント実施、③シニアとこどもの橋渡し役となる「未来プレゼンター」の育成に向けた基盤作りを行う。④シニアとこどもの定期的な児童館外交流イベントの様子、シニアとこどもの橋渡し役「未来プレゼンター」としての大学生の活動状況を撮影し、PR 動画第2弾を作成し、発信する。	
4	<b>【一般社団法人つながる橋】</b> 「北斎も食べた!？」大江戸健康総菜キッチンを創ろう!	1,500,000 円
	商店街の長屋の1階の空店舗部分において、コワーキングスペースとシェアキッチンを整備し、商店街の商品・サービスや食のニーズの多様化に応えられる商品等を普及・発信する拠点とする。特に健康食材である江戸時代の料理を、江戸時代のグルメ本『豆腐百珍』などから紐解き、庶民が食べていた総菜を研究し、再現、普及させることを目指す。初年度は墨田区在住の料理研究家、商店街内のとうふ店および惣菜店と連携し、季節ごとの大江戸健康総菜づくり教室やコンテスト等を行い、活動の認知度を上げる。	
5	<b>【一般社団法人 SSJF】</b> ～両国エリアをもっともっともりあげたい～ 2023 両国ランブリングアベニュー	1,570,000 円
	今まで知らなかった両国の魅力を発見し、そこに住む人、来る人も情報を発信、交換し生き生きと交流できる場所を作りたい。まずは、両国駅の北側で、露店が並び、遊歩道では、パレードや流しギターの音楽を聴き、遊歩道をわくわく楽しく回遊して、AHB ASE (ドッグカフェ) や旧安田庭園、刀剣博物館から隅田川テラスとランブリングしてもらおう。また、人力車に乗って普段と違った景色を経験してもらおう。施設内では、イベント、ワークショップがあり小さなお子様からお年寄りまで、外国人の方にも楽しんでいただき両国を知ってもらおう。	



【令和5年度すみだの夢応援成事業 プレゼンテーション】

発行 令和5年5月

墨田区地域力支援部地域活動推進課